

くれ坊 両城中(呉市)

「くれ坊」は呉市の自然や歴史を一目で分かってもらえるよう生徒が考えた、誕生したばかりのキャラクターです。山の上にある学校の周辺にイノシシがよく出没することから、愛らしい子どもの「うり坊」をモ

デルにした、空想上の生き物です。かつての呉海軍工廠をイメージした「海軍さん」の帽子をかぶり、呉の市花「ツバキ」を身につけています。水色の羽は、校舎から見える瀬戸内海をイメージしました。



すくーる
キャラ

地域に貢献 自然・歴史PR



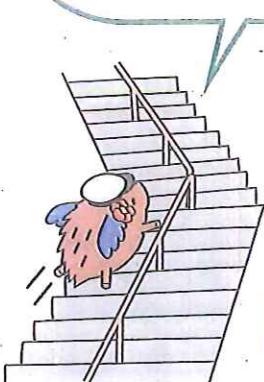
▲学校近くの神社や海水浴場などで清掃活動を行っています

「くれ坊」は3年生が昨年秋、「地域に貢献する」学習の時間に考案しました。みんなで何種類ものキャラクター案を考え、人気が高かった案を合体。かわいらしく、みんなに親しまれる姿になるよう工夫しました。呉市をPRする観光客向けのホームページも作成しました。学校の近くには映画「海猿」のロケ地にもなった「200階段」があります。

幼稚園の職場体験ではハンドベルを演奏しました



登校する小学生にあいさつの指導を行っています



▲「くれ坊」のデザインを考えた3年生。みんなのアイデアを合体させました



校内には「しぐさ通り」と名付けた通路があります

みんなの学校のオリジナルキャラクターを考えて子ども新聞で紹介しよう！問い合わせは次世代編集部 082(236)2828